

ふるさとの恵みに感謝し  
活力ある児童の育成

- いのちを大切に子ども
- 自ら学ぶ子ども
- 気品のある子ども



# もみの木



Tel 0288-54-0070

Fax 0288-54-0457

http://www.nikko.ed.jp/nikko/

## 感動的だった運動会

子どもたちの声を掲載しました。ぜひお読みください。

今年の運動会は、秋晴れの下、雨の心配をすることもなく実施することができました。今年も子どもたちの競技や演技が素晴らしく、職員から、「子どもたちの姿を見て、教師っていいな、と改めて思いました。」という声があったくらいです。今年度から運動会の係に全専門部が協力してくださったので、運動会運営に「一体感」も感じられました。「チーム学校」とよく言われますが、今年の運動会はまさに、学校・保護者・地域一帯となり「チーム日光小」で作り上げた運動会だったと思います。皆様方の御協力に感謝します。がんばった子どもたちの声です。お読みください。



### 運動会の思い出 白組団長 K. K

6年生になって、はじめて応援団長をやりました。応援の練習は何もかも初めてだったので、覚えるまでとても大変で、声がかかるまで練習をしました。

ぼくは、運動会で応援団長の練習の成果をはっきできたのでよかったです。

白組は負けてしまったので残念ですが、応援団長をやっ、とてもいい思い出になりました。

### 最後の運動会 赤組団長 S. J

今年の運動会の思い出は応援合戦です。ぼくは赤組の応援団長になり、練習から本番まで、全力で、せいっぱいやりました。

団長をきめるとき、ぼくは自ら「やる。」と言いました。そして、団長としてみんなを引っ張ってきました。結果は、今年は赤組が見事優勝です。

ぼくは、団長として、やりきりました。

### たのしいダンス 1年 S. R

「やってみよう」のダンスがたのしかったです。いっぱいうごいておどったり、こえをだしたりして、おもしろかったです。わたしは、すぐおぼえました。さいごのポーズは、ピースをしました。

「がんばったね。さいごはきらきらして、おはなばたけみたいだったよ。」と、うちのひとがほめてくれました。

### がんばってゴールしたよ 1年 K. K

「やったぞ。これからがんばるぞ。」

ぼくがうんどうかいでたのしかったことは、かけっこです。はじまるまえは、とてもきんちょうしました。でも、6ねんせいのおにいさんが、うしろをみないではしるといいとおしえてくれました。だから、1いをめざしてがんばりました。2いだったけど、うれしかったです。

### はじめてのダンス 2年 D. Z

はじめてダンスを見たとき、「ああ、こうやるのか。」「おどれるかなあ。」と思って、ドキドキしました。先生といっぱいれんしゅうしました。うんどうかいでは、ぜんいんがじょうずにおどれました。

はじめてのうんどうかいは、とてもたのしかったです。

### がんばったよ、うんどうかい 2年 K. S.

『〇〇さん、きてください』では、きんちょうしたけれどうまくいったのしかったです。『やってみよう』のダンスでは、さいしょははずかしかったけれど、たのしくおどれました。リレーでは、じぶんが思ったよりもはやくはしれたのでうれしかったです。とてもたのしいうんどうかいでした。

### ドキドキの紅白リレー 3年1組 M. H

わたしは紅白リレーに出ました。緊張したけれど、全力で走ったら2番目でバトンをわたせました。少しほっとしました。走り終わってからも大声でおうえんしました。おうえんをつづけていたら、わたしがはいっている黄色組が1位になりました。すごうれしかったです。来年も1位になりたいです。

### たのしかったよ、うん動会 3年2組 F. K

わたしの運動会の思い出は、ソーランぶしをかつこよくおどれたことです。さいしょは、ソーランぶしがむずかしそうだと思いましたが、れんしゅうしたら上手になりました。ちょっとまちがえそうだったけどかつこよくおどれました。来年のうん動会でもかつこよくおどれるようにがんばります。

### 楽しかった運動会 4年 K. S.

わたしが運動会で楽しかったことは80m走です。2番目のアウトコースで3人ぬかして、2位になったからです。それから、わたしは赤組の応援団で、パフォーマンスのときふえをたんとうしました。団長の声に合わせてふくことができました。むずかしかったけど楽しかったです。来年も応援団になって皆の応援をいっぱいしたいです。

### がんばった運動会 4年 O. S.

わたしは、今年のスローガンのように応援を力にかえてがんばれました。一番がんばったのは、ソーラン節です。わたしたち4年生は3年生のお手本になり、練習しました。その練習をいかして、かつこよくおどれたと思います。つなひきもがんばりました。わたしは白組で負けてしまいましたが、みんなで力を出してふんばってがんばれたと、自分では思いました。今年の運動会は楽しかったです。

### 気持ちを一つにしてがんばった運動会

#### 5年 T. K

私は、組体操の練習がはじまるまで「組体操は楽しそうだな。」と思っていました。でも、やってみると、とても難しく、なかなか成功しない技もありました。

運動会の本番。みんなの気持ちを一つにして、十人技のピラミッドやウエーブも上手にできて、うれしかったです。

わたしは、心の中で

「やった。」

と、ガッツポーズをしました。



## 1位になった徒競走

5年 K. M

「バーン。」

スタートのピストルの合図がなりました。ぼくは第1コーナーまで2位で走っていきました。そこから本気を出して、前を走っている友達をぬきました。

1位でゴールテープをきる事ができてうれしかったです。応援を力にかけて走りきることができました。

## 選手宣誓

6年 U. K

今年はぼくにとって小学校最後の運動会でした。何か代表をやろうと思って、白組の選手宣誓の役に立候補しました。最初はうまくできるか心配でしたが、せりふを覚えて全体練習でもしっかり大きな声でやる事ができたので、自信ができました。そして本番。手も足もすぐくふるえてきんちょうしていました。でも、落ち着いてゆっくりはっきりと大きな声でやる事ができ、よかったです。

## きんちょうした選手宣誓

6年 S. K

私は代表で選手宣誓をやりました。せりふを覚えていざ声を出す時、あまり大きな声がありませんでした。何回も何回も練習していくうちに声が出るようになり、先生にもほめられ、うれしくなりました。もっと声が出るように練習していると、のどが痛くなりました。それでもたえて練習を続けて、本番ではきんちょうして練習より声は出なかったけど、みんながほめてくれてうれしかったです。

## 最後の運動会

6年 O. S

今年の運動会は小学校生活最後なので、次の二つを特にながらばりました。

一つ目はラジオ体操です。ぼくは体育委員長だったのでラジオ体操の係になりました。ひじを伸ばすことやはずむことなど、教わったとおりにやりました。

二つ目は団長と二人で行って、優勝杯をしんちょうに受け取ったことです。

運動会で経験したことを、これからのいろいろな場面で生かしていきたいです。

## 代表の景色

6年 Y. M

私は、代表で校歌の指揮を務めました。練習では返事の声がかうまく出ず、何度も何度もくり返して特訓しました。

本番。練習してきた返事を精一杯声に出し、朝礼台に上がりました。すると、練習では見えなかった景色が視界に飛び込んできました。1年生から6年生まで、力を出し切ったすっきりとしたまなざしで集中している姿。

「これが、代表が見られる景色なんだ。」と、実感しました。



pixta.jp - 2974299

- ◆ 新体力テストの結果が届きました。今年度は日光小学校のS級（素晴らしい成績）児童は4名でした。健やかな体の育成を目指した体力づくりは、本校の努力点の一つでもあります。本校の「体力向上の取組」について、本校の体育主任、W. Y先生から説明してもらいました。お読みください。

## 体を動かすことが好きな子どもに

新体力テストの結果から本校の子どもたちの体力を全体的に見て、特に優れている種目として、「反復横跳び」があげられます。昨年同様「すばしっこい！」児童が多いと言えます。また、ここ数年の課題であった筋力アップに力を入れてきた成果が少しずつ現れてきて、上学年の課題は、柔軟性となりました。しかし、下学年の課題は、以前同様筋力です。体育主任として、今年度の本校での体力向上の取り組みを一部、紹介したいと思います。

- (1) 学校全体で取り組む補助運動と各学年で取り組む補助運動を示しています。  
(各学年男女別の課題と補助運動は各教室に掲示しています。後日ご覧ください。)

学校全体では、「柔らかマッコヨを目指そう!」と示しました。

柔軟性と筋力アップは、バランスよく行うことで、怪我の予防にもつながります。

これらの補助運動を授業で行っています。

- (2) 体育の授業で、音楽を使って準備運動と補助運動を行っています。  
「360°」という約5分間の曲で、いろいろな身につけたい力が自然に身につくようにしました。子どもたちに人気です。継続して行うことで、組体操での一人技の定番「ブリッジ」などの基本的な運動も、ほとんどの児童ができるようになります。



- (3) 冬季は「なわとび検定」を行います。30秒間に前とびが70回できると3級です。これがなわとびの基本となり、二重跳びなどの高度な技にもつながっていきます。昨年度は3級以上の合格者が、なんと76人！さらに、子どもたちのリクエストにより「30秒連続二重跳び検定」も行うようになりました。



- (4) 業間休みの外遊びの奨励です。なんとといっても、これが一番。友達と一緒に遊ぶ楽しさも味わえます。

体力向上の鍵は、体を動かす楽しさを味わうことです。楽しくないことは続かないものです。どんなことでもいいのです。それがやがて生涯体育につながっていきます。(1)～(4)は、すべて“楽しんでできる”ということを前提に実施しています。一人でも多く、体育好きの児童を育てたいという思いで、取り組んでいます。

体育主任 W. Y